

◎ 寺子屋サロン(浄土真宗基礎講座)：13時半～15時

原則毎月28日(28日が土・日に当たる場合は直前の金曜日)

に、毎回「テーマ」を設けて、皆で座談する形式で開催しています。

3月27日(金)「終活を考える」

4月28日(火)「理想の死に方とは？」

5月28日(木)「なぜ、お勤めするの？」

◎ テンブルモーニング：毎月第1土曜日7時30分～8時30分

朝のお寺でお掃除するだけの、のんびりした時間を持ちませんか？

◎ 死別の分かちあいの集い(予約・参加費不要)：13時～15時

・夫：毎月第1土曜日(3/7、4/4、5/2、6/6、7/4)

・自死：毎月最終土曜日(3/28、4/25、5/30、6/27)

当事者の方々と僧侶(超覚寺住職)との分かちあいの集いです。

◎ にこにこカフェ：毎月第1月曜日 13時30分～15時

談話や体操・脳トレ・ゲーム・レクリエーションなど、お楽しみ色々です。

タオル・500mlの空ペットボトル・参加費300円をご持参ください。

ここは「いきいきポイント」対象となりますので、振るってご参加ください。

◎ カフェデモンク：6月中旬(次号で発表します)15時～17時

12月に続いて2回目の開催ですが、仏教だけでなくキリスト教や神道の臨床宗教師も参加する茶話会です。いろいろな宗教の人と話をしたい、話を聞いてもらいたい方は、お気軽にお寄りください。

◇ 報告・連絡・“僧”談

・お寺の法要に参詣された方には、お供えたお餅を毎回お渡ししています。今年には通常の春季彼岸会が中止になりますので、お供えたお餅(真空パックしたヨモギ餅)は墓参された方にお渡しいたします。

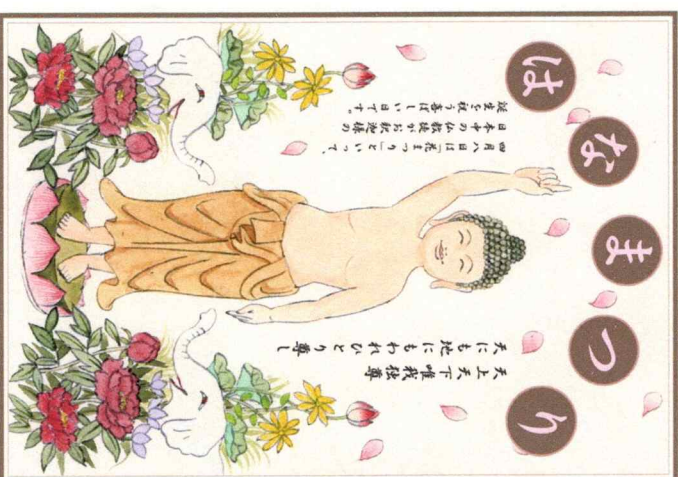
・今年のカーブ団体観戦は、「ひろぎんパレーニア」30名になりました。5月26日(火)18時開始の西武戦です。軽食付き飲み放題で、1枚7,000円になります。観戦ご希望の方は、どうぞご連絡ください。

発行人：超覚寺住職 釈隆恩(和田隆彦) (*-*)人i~合掌

2020年3月春 超覚寺報 第41号

【ハ丁堀だより】

※ 他の行事も、広島市内の感染状況では中止する場合があります。お出掛け前には、どうぞお寺までご確認ください。



※ 新型コロナウイルスの感染が拡大しつつある状況に鑑み、3月21日(土)の春季彼岸会法要を中止させていただきます。

浄土真宗(真宗大谷派・東本願寺)



林鶯山 憶西院 超覚寺

RIN-0-ZAN OKU-ZEI-IN CHO-KAKU-JI
[since 仏暦2162, 西暦1619, 元和5]

〒730-0013 広島県広島市中区ハ丁堀 5-2

Tel : 082-221-1234 ; 090-9999-3113

Mail : wadda@nanuamidabutsu.com

HP : http://www.nanuamidabutsu.com

http://mytera.jp/tera/48chokakakuji

超覚寺 春の行事のお知らせ

慈光のもと、平素は様々にお世話になっておりますこと、
 ありがとうございます。

さて、下記の通り法要・法座を勤修いたしますので、
 ご参詣くださいますよう、ご案内申し上げます。< () >

◎3月21日に予定していた春季彼岸会法要は中止いたします。

連日、新型コロナウイルス感染症の報道が続いており、ご不安の方も多
 いと思います。超覚寺の法座への参詣者の多くがバスや電車で来られると
 いう特性から、残念ながら中止させていただきます。祖父江佳乃先生の高
 座(節談)説教を楽しみにしている方々には本当に申し訳ないと思いますが、
 何卒ご理解いただけましたら幸いに存じます。

仏法は「不要不急」ではなく、どんな時にもなくてはならない「常」のもので
 す。春季彼岸会そのものは無くならず、勤行はフロ野球の無観客試合の
 ように私1人で読経いたします。皆さまも例年通り、**お仏壇やお墓へお参り**
ください。20・21・22日の三連休の日中は**2階本堂を開放**しております
 ので、お墓参りの際には阿弥陀如来にお参りください。
 皆様もくれぐれもご用心いただき、どうぞご自愛ください。

◎ 超覚寺本堂でのお葬式

今年最初のお葬式は、
 故人さまのご希望でお寺
 でお勤めいたしました。
 本堂に花祭壇を用意する
 だけなので過剰な費用も
 無く、また御門徒は会場
 費も掛かりません。余計な
 心配をせずに敵カにお弔い
 できます。



◇ 寺業報告

・2020年1月1日：修正会



一年最初の法要。のべ35

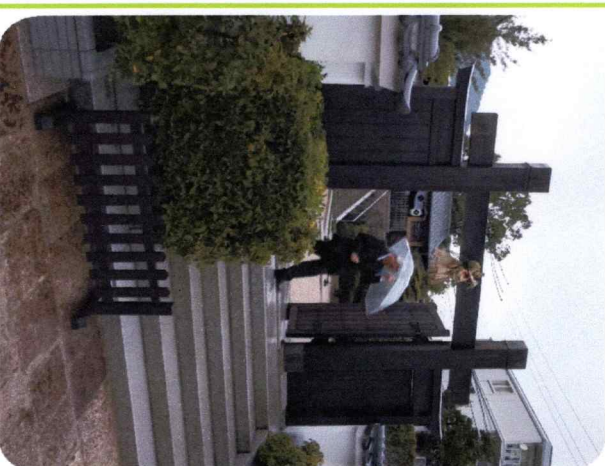
名がお参りくださいました。法
 要の時間以外でも本堂を解
 放していたので、多くの方々が
 お参りくださいました。

お陰さまで住職坊守も大病
 無く、子どもたち6人も、ケンカ
 しつつも健やかに育っています。
 今年もよろしくお願いします。

・1月14日：広島ゆかりの茶道「上田宗箇流」のお家元での初釜

超覚寺は、武家茶道流儀の上田家と共に1619年8月8日に大名の浅野
 家について広島入りしました。そういう御縁で毎年初釜にお呼びいただいております。
 今年はお寺さんが多い席に入りました。どちらも浅野家に御縁があるお寺ばかりで、
 でも各々宗旨宗派は違うのですが、そういうことが気にならないくらい和やかな雰囲気
 でした。「お茶室」という特別な場が持つ力のおかげなのでしょうね。

毎年恒例の春日大社のおみくじ(木彫り
 の鹿がくじをくわえているタイプ)は大吉、
 筒から紙紬りを選ぶタイプのくじ引きは、干支
 のネズミ型の陶器の香盒を頂きました。



◇【どんな最期を迎えたいのか】(シニア生活文化研究所長:小谷みどり)

2019年末、厚生労働省が提唱する「人生会議」が話題となった。人生会議とは、死を迎えるに当たって、自分が望む医療やケアについて前もって考え、家族や医療者たちと共有する取り組みのことだ。これを普及する目的で作成したポスターが、患者や遺族を傷つける内容であるとの指摘を受け、ポスターが回収されたのだ。

日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団が2018年に実施した調査では、自分の人生の最終段階に、「先々の見通しを詳しく知りたいたい」と回答した人は半数程度しかおらず、「予測される余命までは知りたくない」「あまり詳しいことは知りたくない」と考える人は3割もいた。死が差し迫った時、自分の病状について知りたくないのであれば、どういう医療を受けたいのか、どういう最期を迎えたいのかを話し合うことはできない。これまでは、「どんな医療を受けるのかの判断は家族に任せます」という患者は少なかつた。

ところが問題は、患者から丸投げされる家族にある。先の調査によれば、詳しく話し合っている人は1割にも満たなかつた。

今や、亡くなる女性の4割近くは90歳以上だ。母親を看取るころには頃には、子どもたちも高齢だ。親子で要介護、あるいは70代の子どもを90代の母親が介護するという状況が珍しくない中、事前に本人と話し合ったことも無かつたのに、家族に判断させるのには無理がある。

「家族に迷惑を掛けたくない」という理由で、自分のお葬式やお墓について元気がうちに考えておこうという高齢者は少なくない。しかし一方で、どんな最期を迎えたいかを考えたくないのは、なぜか。死後のことは妄想では考えられるが、終末期のイメージはリアル過ぎることなのだろうか。

人生会議は、アドバンスケアプランニング(ACP)という米国から導入された取り組みだ。その米国では、治療を拒否する権利や、家族には病状を知らせない権利が患者に保証されている。どんな最期を迎えたいかは人それぞれであっていい。正解が無いからこそ、みんなが元気にうちに考えておかねばならないのではないだろうか。

(中国新聞SELECTから加筆転載)

◎ 4月上旬の花まつり法座も中止いたします。

でも例年通り、花御堂は4月1～8日の間、お寺の掲示板の前に設置しております。その花御堂には、誕生仏(生まれたばかりのお釈迦様)がお供えしてあり、そこに甘茶をかけてお祝います。これは、お釈迦様が生まれた時に九頭の龍が現れ、頭から甘露の雨を注ぎ、その雨水を産湯に使ったという伝承に由来します。どうぞお参りの際に、誕生仏に甘茶を注いでください。



◇ 2020(令和2)年の御法事をご確認ください。

・2019(平成31・令和1)年：1周忌 ・2018(平成30)年：3回忌
 ・2014(平成26)年：7回忌 ・2008(平成20)年：13回忌
 ・2004(平成16)年：17回忌 ・1996(平成8)年：25回忌
 ・1988(昭和63)年：33回忌 ・1971(昭和46)年：50回忌

お勤めは、ご自宅でもお寺でも大丈夫です。御命日が近づいても予約の連絡の無い場合には、ハガキや寺報にてご案内いたします。念のため、境内通路脇の案内板に該当者名を掲示しますので、お墓参りの際にご確認ください。年回の御法事が無い方も、**月命日・祥月命日・お彼岸・お盆**には、お仏壇やお寺の阿弥陀様にお参りしましょう。階段が辛く2階本堂まで行き難い方は、1階の仏間でも御法事ができます。境内駐車場も7台までは大丈夫ですが、満車の時は近隣のコインパーキングをご利用ください。

御法事に掛かる時間は、読経から法話まで約30分です。複数の御法事が続けてお勤めする場合は約15分ずつ時間が延びます。**小さいお子さまにとっても大切な御法縁**になりますから、ぜひ同席くださいますようお願いいたします。勤行中におとなしくなくても大丈夫、それも故人さまへの御供養です。

お寺での御法事は、ゆっくりお参りいただけるよう間隔に余裕を持たせて、開式時刻は**10時・11時半・13時・14時半**にしております。予約状況によっては時刻の変更希望も可能です。その他ご不明の点はどうぞ何なりとお問い合わせください。

◇【自死・自殺について】

「年間自死者3万人」が常態化（14年連続）していた頃を思えば、全国自死者数がほぼ2万人になったのは隔世の感がある。10年連続で減少してはいるが、依然として年間2万人もが亡くなっている現実に決して慣れてはいけない。この時代に、この日本で、今も一日平均55名が自殺で亡くなっているのだ。広島県も1998年に700名に上った自死者が、2019年には440名まで減少した。しかしその一人ひとりに、生まれた故郷があり、家族や友人がいて、数多の思い出を積み重ねてきた人生があったわけ。つまり、取り返しのつかない絶望的な事態が、今日も起き続けている。

しかも若年世代の自殺は深刻なままだ。日本では、10～14歳、15～19歳、20～24歳、25～29歳、30～39歳、35～39歳の年齢階級において「自殺が死因第1位」となっており、とりわけ20代は全死亡者における自殺者数の割合は約半数に上る。児童生徒の自殺率も90年代前半から上昇の一端を辿っている。では、「自殺しなかった人」がその人らしい人生を過ごしているのかと言えば、これは別問題だ。「自殺」と「生き地獄」の狭間で、選択肢が前者から後者に移っただけで、「生き地獄」の中で死ぬことすら許されない状況」が広がっているだけかも知れない。

ただ、そのような悲観的な状況だけではなく、この十数年で、自殺について公の場で語れるようになったことは何より大きい。日本の自殺対策の特徴は、自殺対策を「政治課題」と捉え、社会全体で自殺対策を推進するため「枠組み」を構築してきたこと。その基盤が、2006年に超党派の国会議員有志が中心となって作った自殺対策基本法である。基本法によって、それまで「個人の問題」とされていた自殺が、「社会の問題」と位置付けられるようになった。具体的には、各自治体がそれぞれの地域の自殺の実情を踏まえて対策を展開できるようにするため全都道府県及び全市町村の詳細な自殺統計を公表し（2009年分～）、財源に苦む自治体でも自殺対策を推進できるように地域自殺対策のための予算を政府が確保し（2009年度～）、例年日本で自殺が増える3月を自殺対策強化月間に定めて集中的に

「相談会や啓発を行うように」（2010年～）、基本法の大改正を行って「自殺対策とは生きることの包括的な支援である」として、全自治体に地域自殺対策計画の策定を義務付けて（2016年）、「地域づくり」として自殺対策を展開してもらうためにキーパーソンとなる市町村長を対象にした「自殺対策トピアセミナー」を47都道府県で開催して（2016～18年度）と、社会全体で自殺対策を推進するための「枠組み」の構築に必要なパーツをひとつずつ丁寧に作り上げてきたことで、ようやく自殺対策が社会的な自立軌道に乗りつつある。

こうした「枠組み作り」は「政治の仕事」だが、自殺対策においては超党派「自殺対策を推進する議員の会（会長：尾辻秀久議員）」が、政局の荒波をくぐり抜けながら、この仕事を確実に進めてきた。時の政権に主導権を委ねることをせず、政局に巻き込まれないように超党派議員が一致結束して自殺対策に取り組む民間団体や自治体とも緊密に連携しながら、「現場の声（ニーズ）」を「政策」へと昇華させ続けてきたのである。無論そこに、官僚たちの知恵や研究者たちの専門知識、遺族や未遂者の様々な思いも乗せながら。こうした現場と国会との二人三脚は今後も続いていくし、それゆえに自殺対策はこれからも「進化」を続けていく。基本法（目的）に謳われている通り「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」を目指して、さらには、誰もが自身の存在に意味を感じながらそれぞれの人生を生きられる「生き心地の良い社会」を目指して、私も自分なりの役割を果たしていこう。

（自殺対策支援センター ライフリンクのフェイスブックより加筆転載）

◇ 墓地管理費について

遠方の方々は、どうぞ下記口座をご利用ください。

【ゆうちょ銀行】15190-55770601

他金融機関からゆうちょ銀行へ振り込まれる際は、次をご指定ください。

【店名】五ー八（読み ゴイチハチ）

【店番】518（普通預金）5577060